

# 医療機関等との透明性ガイドライン

メディキットグループ（以下、当社グループ）は、企業活動における医療機関等との関係の透明性及び信頼性を確保することにより、高い倫理性を持って実践していくため指針として定め、当社グループの事業活動に伴う医療機関等への資金提供実績の情報を公開いたします。

## 1. 基本方針

当社グループは、医療を通じて社会に貢献することを経営理念とし、常に品質の高い製品を医療現場に提供し、日々進歩する医療に対して提案できる企業であることを基本方針としており、日本医療機器産業連合会で定める「倫理綱領」、「企業行動憲章」、「医療機器業プロモーションコード」及び医療機器業公正取引協議会が定める「医療機器業公正競争規約」とそれらの精神に従い、医療機関等との関係の透明性に関する企業方針を制定いたしました。

## 2. 目的

当社グループと医療機関等との関係の透明性及び信頼性を確保することにより、当社の事業活動が医学・医療工学をはじめとするライフサイエンスの発展に寄与していること及び企業活動は高い倫理性を担保した上で行われていることについて、広く理解を得ることを目的としています。

## 3. 公開方法

メディキット株式会社のウェブサイト等を通じて、年度の資金提供実績を当該年度の決算終了後適切な時期に公開いたします。

## 4. 公開対象

### A. 研究開発費等

臨床研究法、医薬品医療機器等法及び関係省令等の公的規制や各種指針のもとで実施される研究・調査等に要した費用が含まれる。

- 特定臨床研究費  
提供先施設等の名称等：〇〇件〇〇円
- 倫理指針に基づく研究費

- 提供先施設等の名称：〇〇件〇〇円
- 臨床以外の研究費  
年間の件数・総額、提供先施設等の名称
- 臨床試験費（治験費）  
提供先施設等の名称：〇〇件〇〇円
- 製造販売後臨床試験費  
提供先施設等の名称：〇〇件〇〇円
- 不具合（副作用）・感染症症例報告費  
提供先施設等の名称：〇〇件〇〇円
- 製造販売後調査費  
提供先施設等の名称（※2）：〇〇件〇〇円
- その他の費用  
年間の総額

## B. 学術研究助成費

医療技術の学術振興や研究助成を目的として行われる奨学寄附金、一般寄附金、及び学会等の会合開催費用を支援するための学会寄附金、学会共催費が含まれる。

- 奨学寄附金  
〇〇大学〇〇教室：〇〇件〇〇円
- 一般寄附金  
〇〇大学(〇〇財団)：〇〇件〇〇円
- 学会等寄附金  
第〇回〇〇学会(〇〇地方会・〇〇研究会)：〇〇円
- 学会等共催費等  
第〇回〇〇学会 〇〇セミナー：〇〇円

## C. 原稿執筆料等

自社医療機器の適正使用等に関する情報提供のための講演や原稿執筆、コンサルティング等業務委託に関する費用が含まれる。

- 講師謝金  
〇〇大学(〇〇病院)〇〇科〇〇教授（部長）：〇〇件〇〇円
- 原稿執筆料・監修料

〇〇大学(〇〇病院)〇〇科〇〇教授(部長): 〇〇件〇〇円

➤ コンサルティング等業務委託費

〇〇大学(〇〇病院)〇〇科〇〇教授(部長): 〇〇件〇〇円

**D. 情報提供関連費**

医療関係者に対する自社医療機器の適正使用、安全使用の為に必要な講演会、模擬実技指導、説明会等の費用が含まれる。

➤ 講演会等会合費

年間の件数・総額

➤ 説明会費

年間の件数・総額

➤ 医学・医療工学・薬学関連文献等提供費

年間の総額

**E. その他の費用**

社会的儀礼としての接遇等の費用を含みます。

➤ 接遇等費用

年間の総額

以上